



演劇部 中部大会出場



第69回中部高等学校演劇大会

第69回中部日本高等学校演劇大会が平成28年12月23日（金）から26日（月）まで三重県津市三重県総合文化センターで開催されました。愛知・岐阜・三重・福井・石川・富山の各県代表17校による上演が行われ、岐阜県大会で岐阜県知事賞（1位相当）を受賞した池田高校が会場し、顧問の伊藤 貴晴先生の脚本による「ワンダーランド」を上演しました。



〈会場の三重県総合文化センター・正面〉



〈三日間の上演が行われた中ホール〉

池田高校演劇部は、3年前の第66回中部日本高等学校演劇大会で文部科学大臣賞（1位相当）を受賞し、翌年の第60回全国高等学校演劇大会（茨城大会）・第38回全国高等学校総合文化祭（演劇部門）に中部日本ブロック代表として初めて全国大会出場を果たしました。本年度も二度目の全国大会出場を目指し、部員一人一人が熱のこもった演技を舞台上で演じました。

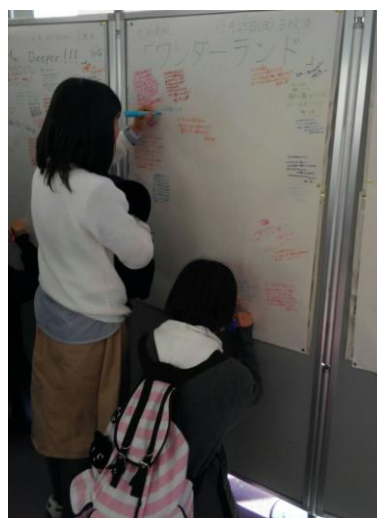


大会三日目の12月25日午後1時から池田高校が登場し「ワンダーランド」を上演しました。これは私立カブトムシ小学校を舞台にしたお話です。学校で飼育していた二匹のウサギが逃げ出し、ウサギを捕まえるために子どもたちは走り出します。川を泳ぎ、自転車に乗り、ウサギを追いかけながら、自分たちの中に、幼かったこと、逃げ出したいこと、弱かったことなど、様々な思い出が駆け巡ってきます。そして、自分たちが大人になることについて考え、今日を乗り越えて明日に向かって駆け出します。

上演ではキャストの演技とスタッフの照明・音響の息がぴったり合い、満員の観客を魅了しました。大会の重圧と緊張を感じさせない堂々の演技を見せてくれました。キャストの個性的な小学生たちと二匹のウサギのセリフと動きに観客席から笑い声が絶えませんでした。



〈演技を終えた部員・顧問の先生と応援の先生方〉



〈会場の感想ボードに記入する観客の方々〉

【大会結果】

- ・文部科学大臣賞（全国総文代表）：岐阜県立加納高等学校
- ・中部日本高等学校連盟賞（春季全国大会代表）：愛知県立名古屋南高等学校
- ・中日賞：富山県立富山第一高等学校

池田高校は奨励賞を受賞しました。残念ながら全国大会出場はなりませんでした。各県代表校の演劇を観る機会と各県から集まった演劇部員達との交流を深めることができ、大変有意義な中部大会となりました。また、3月14日から20日まで大垣市で開催される第11回春季全国高等学校演劇研究大会（フェスティバル2017）に全国代表校10校のうち開催県からの推薦校として、池田高校は上演することになりました。今後とも演劇部へのご支援をよろしくお願いいたします。

【上演を終えての感想・これからの抱負】

➤ 3年 宇野 裕未奈さん

「県大会で岐阜県知事賞を受賞し、中部大会に出場することができました。本番直前は風邪が蔓延し、人が揃わず稽古ができない日もありましたが、本番では全員が笑顔でした。会場は満席で、幕が下りてからたくさんの拍手をいただいたことが印象的です。残念ながら夏の全国大会に出場することはできませんが、今年の3月に大垣市で開催される春の全国大会に開催県代表として推薦されました。とても嬉しかったです。私たちがここまで来られたのは多くの方の支えがあったからです。本当にありがとうございました。」

➤ 顧問 伊藤 貴晴先生

「役者に合わせて脚本を書くことをアテ書きと言います。この劇をご覧いただいた先生には『普段の生徒そのままですね』とよく言われました。一方で『普段大人しい生徒が舞台に立って大きな声で演技をしているのに驚きました』ともよく言われました。生徒達はみんな一生懸命で生き生きとしています。上の大会に進めば、苦しいことも増えますが、嬉しいことも増えます。幕が下りたらみんな泣いていました。生徒は日々成長しています。またひとつ大切な作品ができました。」

➤ 顧問 吉田 真子先生

「高校生の時に夢見た中部大会出場は、顧問になって叶えられました（池田高校演劇部に叶えてもらいました）。演劇人生初めての中部大会出場は、あっという間に終わってしまいましたが、それくらい『生徒たちと駆け抜けた大会だった』と終わった今は思います。初めての三重県の会場、初めて触る施設の機器・・・それでも生徒たちが一生懸命頑張った姿に顧問として誇りを持ちます。舞台照明においては、新しくLED照明機器を使用し良い雰囲気をつくることができましたと思います。

私たちがここまで一生懸命に頑張ることができたのも、演劇部の活動を支えてくださった多くの方々のおかげです。本当にお世話になりました。ありがとうございます。3月の全国大会に向けて活動をしていきますので、これからもご支援・ご協力をお願いいたします。」

